

こども植物園だより

2022. 4. 25 島田 祥生

久しぶりの上天気誘われて ぶらりと出かけてきました

あっといふまに 若葉の季節に

あと十日ほどでバラが楽しめそうです

横浜市 こども植物園

コデマリ
コデマリは、つばき科の落葉小高木。花は、つばき科特有の筒状で、花冠は5裂する。花は、つばき科特有の筒状で、花冠は5裂する。花は、つばき科特有の筒状で、花冠は5裂する。



若葉に包まれた森の道

行き会った人たちが気持ちよさそうに歓談

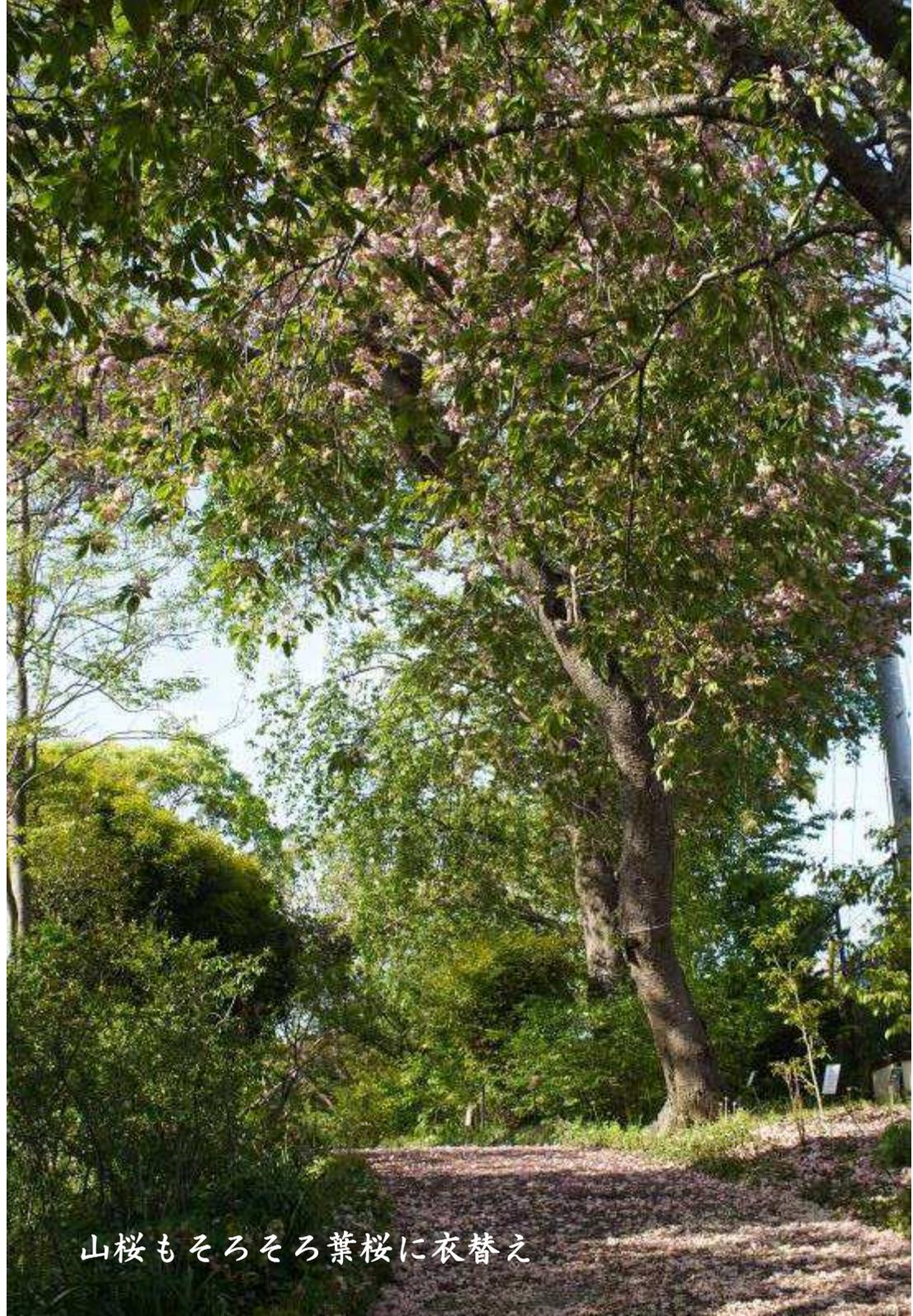
林の下草に 似たような花が



ホウチャクソウ



アマドコロ (ナルコユリ)



山桜もそろそろ葉桜に衣替え



展示研修館も緑に包まれた

右上は、楠の若葉

左は桜



大好きな色！ 「かきわかば」



今年はちょっと早く ゴールデンウィークには楽しめそうです



天保時代から愛でられている 「桜草花壇」



さくらそう か だん

桜草花壇

間口1間 (1.8m)、奥行き5尺 (1.5m) の組み立て小屋に、5段の棚

を作り、サクラソウの鉢植えを33鉢~36鉢並べたものを「桜草花壇」

と呼びます。花色の配置も決められていて、となり合う鉢の花色が

重ならないようになっています。まとまった鉢数をならべることで、

1鉢1鉢が互いを引き立てあう効果的な陳列方法です。またサクラソウ

を雨風による傷みから守る役割もあります。

天保時代 (1830年~1843年) に著わされたサクラソウの専門書

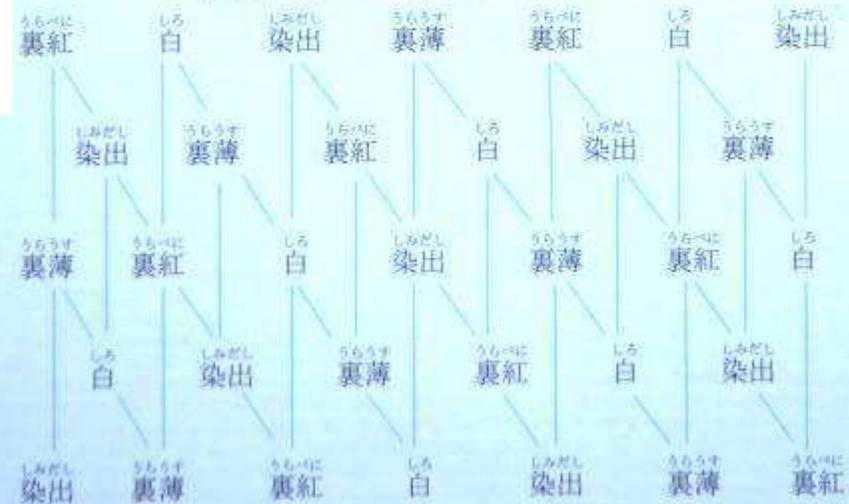
「桜草作傳法」には鑑賞方法としてこの桜草花壇の陳列方法が書かれて

います。江戸時代、日本の園芸植物は栽培方法から鑑賞方法まで確立

され、世界的にもその水準は非常に高いものでした。

さくらそうかだん はないろはいち 桜草花壇の花色配置

※実際の展示とは異なる場合があります。





いよいよ 風薫る 五月です